

複数機種の外傷全身 CT 検査における画像に基づく体格指標を用いた医療被ばく管理研究

研究協力のお願い

当科では「複数機種の外傷全身 CT 検査における画像に基づく体格指標を用いた医療被ばく管理研究」という研究を日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2020 年 7 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに日本医科大学付属病院の高度救命救急センターに搬送され、外傷診療のために外傷全身 CT 検査を受けられた患者さん。

2. 研究の目的

本研究の目的は日本医科大学付属病院において外傷全身 CT 検査を受けられた患者さんの CT 画像を用いて、画像に基づいて計算された体格指標の有用性を明らかにし、外傷患者さんの被ばく線量管理に用いることができるか検討することです。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学付属病院放射線科を研究代表機関とする多機関共同研究で、研究代表者および研究事務局は日本医科大学付属病院放射線科 菅谷正範です。他の参加研究機関は金沢大学（研究責任者：松原孝祐）です。

2020 年 7 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに日本医科大学付属病院にて外傷診療のために外傷全身 CT 検査を受けられた患者さんの CT 検査画像などを線量管理システムで解析し、画像から分かる体格指標と被ばく線量の関係を調査し被ばく線量管理の方法について検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から 2027 年 3 月 31 日までです。

本研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、身長、体重、臨床所見、被ばく線量、検査時の姿勢、検査部位、CT 画像データ、CT 画像から計算した体格指標など

利用を開始する予定日：実施許可日

提供を開始する予定日：実施許可日

試料・情報の提供を行う機関：日本医科大学付属病院（院長：山口博樹）

試料・情報の提供を受ける機関：金沢大学（学長：和田隆志）

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

情報は以下の場所に保管し、研究関係者のみがアクセス可能な形で管理します。

日本医科大学付属病院：日本医科大学の法人ライセンスに基づく職員用アカウントで管理されているクラウドストレージ

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄します。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 放射線科 菅谷正範

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：3226

メールアドレス：sugaya@nms.ac.jp